

TNR後のエピソード

— 飼い犬と野良猫の友情物語 —

これは、芦屋市内のとある地域であった本当のお話です。自治会の協力のもと、継続的にTNR活動が行われていた町内での捕獲中のことです。私達が捕獲器を仕掛けるやいなや、前回のTNRで既に去勢手術を済ませた大きな茶トラ猫がノソソリと現れ、私達が捕まえる予定のターゲットの猫を追い払っては捕獲器内の餌を上手にペロリと平らげて去っていくという困った状況が何度か起きていました。あまりにもふてぶてしく堂々としたその猫の様子に、私達はその猫を「ボス」と呼んでマークしていました。

その地域でのTNRがなんとか無事に完了してしばらく経った頃、私達の元に素敵な噂が入って来ました。それは「あのボスが毎日犬と一緒に散歩している」というもので、あまりに面白そうな話なので、詳しい様子を聞かせてもらうことになりました。

その犬というのは、その町内に住む年老いたゴールデンレトリバーのジローくん。ジローくんが散歩に出ると、どこからともなくひょっこりとボスが現れ、ジローくんの後ろをずっとついて歩き回った挙句、やがて毎日ジローくんの家まで付いて来てお庭でジローくんを見送るようになったというのです。そのうち、優しいジローくんはボスに対して庭だけでなく家の中にも入るようにと誘

いかけ、ボスも全く嫌がることなく家の中へ上がり込んでのんびりくつろいで過ごすようになったとか。ジローくんの飼い主さんご夫婦は、思ってもみなかったこんな展開に驚きながらも「うちを気に入ってくれたんだから」と温かく迎え入れて下さり、ボスに「キャティくん」という可愛い名前もつけて下さいました。

下の写真のように、仲良く過ごすジローちゃんとキャティくんでしたが、この平和で穏やかな日々はそう長くは続きませんでした。しばらく経ったある日のこと、ジローくんが老衰のために天国へと旅立って行ってしまったのです。でも、その深い哀しみの中で、飼い主さんご夫婦の淋しい気持ちを癒してくれたのは、他ならぬキャティくんでした。ついこの間までノラ猫だったのに、ご主人の膝に抱かれて甘えたり、夜は奥さんと一緒に寝てくれたりもしたそうです。ジローくんは自分の亡き後、飼い主さんたちが淋しい思いをしないようにと思って、キャティくんが家の子になるように誘って連れて来てくれたのでしょうか。

賢いジローくんに暖かいおうちと優しい家族をプレゼントしてもらい、今はその期待にしっかり応えているノラ猫あがりのキャティくん。きっと天国にいるジローくんも、飼い主さんとキャティくんの新しい絆を見て喜んでくれていることでしょう。キャティくん、いつまでも幸せにね!



動物愛護協会 初夏バザーのお知らせ

日時：6月2日(土)・3日(日) 10:00~15:30

場所：旧『芦屋はこぶね保育園』園庭(上宮川町1-17)

(JR芦屋駅南側100m いかりスーパーJR芦屋店・TSUTAYAなどの南東側2号線「かごの屋」芦屋店北側すぐ)

掘出物を沢山見つけて下さいね♪

JR芦屋駅近くで
とても便利!

準備・販売スタッフ
募集中!

近くに
コインパーキング
有り!